

特集 在宅における心臓リハ

|                         |      |
|-------------------------|------|
| 心臓リハビリテーションとは—コメディカルの役割 | 堀健太郎 |
| 地域における心臓病患者の問題点—病院側から   | 松本明子 |
| 地域における心臓病患者の問題点—地域側から   | 大塚英樹 |
| 地域における心臓病の食事療法          | 玉木大輔 |
| 地域における訪問心臓リハ—総論として      | 諸富伸夫 |
| 地域における訪問心臓リハ—症例検討       | 堀越一孝 |

※都合により誌面が変更される場合がございます。

●編集名誉顧問

大田仁史 澤村誠志  
米満弘之

●編集顧問

石川 誠 浜村明徳

●編集委員

栗原正紀(編集委員長)  
伊藤隆夫 佐藤浩二  
西脇恵子 渡邊慎一

●編集同人

浅海奈津美 有賀 徹  
伊佐地隆 石松隆和  
伊藤貴子 岩崎千佳  
上菌紗映 生方克之  
逢坂伸子 大越 満  
太田秀樹 大武美保子  
岡田しげひこ 乙坂佳代  
加来克幸 寛 淳夫  
加藤武彦 川越雅弘  
木下康仁 桑山浩明  
小林直樹 齋藤正洋  
榊原次郎 座小田孝安  
佐藤久夫 鈴木孝治  
武原光志 玉垣 努  
角町正勝 土井勝幸  
野尻晋一 橋本美芽  
長谷川幹 畑野栄治  
半田理恵子 東川悦子  
備酒伸彦 廣末ゆか  
福田俊江 古屋 聡  
丸山 泉 水間正澄  
宮崎宏興 宮田昌司  
村井千賀 村上重紀  
森岡悦子 柳 尚夫  
山川百合子 若林秀隆

●査読委員

稲川利光 梅津祐一  
金城利雄 阪井康友  
澤 俊二 野崎園子  
備酒伸彦 松坂誠應  
水間正澄

●編集後記

➤ のところ、平成30年度の診療報酬・介護報酬の同時改定に向けた議論が加速されてきています。本年6月に入ってから社会保障審議会介護給付費分科会にて各種の介護保険サービスの今後のあるべき方向性について検討が始まっています。まず「訪問リハ」「通所リハ」、続いて「訪問看護」と分科会での討議の内容が明らかになっています。

「訪問リハ」の論点として、その提供事業所数、利用者数はともに年々増加しているが、退院後や状態の悪化している利用者などについて、必要に応じて早期の訪問リハの対応が必要とされています。計画書について訪問リハの質を担保・向上する観点から、その作成および実施にかかる医師の関与のさらなる促進の必要性が強調されています。さらに医療と介護の連携を円滑にする観点から、継続性・互換性のある計画書の作成の推進が掲げられています。「通所リハ」についても基本的な骨格は訪問リハと同様ですが、あいかわらず「通所介護」との役割分担と外来リハの受け皿としての役割強化の必要性が示されています。ともに基本的なトーンは量的にも質的にも今後のさらなる向上を期待するものでした。

一方で、大変気になるのが「訪問看護」における訪問看護15つまり「理学療法士等による訪問看護」についてです。驚いたのは報告書の「訪問看護の質」の項目のうち、その2/3が「理学療法士等の訪問看護」についてでした。理学療法士等を手厚く配置している訪問看護ステーションが近年増加していますが、その対象者は要支援者に偏っているという指摘があります。利用者の特徴として医療依存度の高い「人工呼吸器管理・気管切開の処置」「がん末期の疼痛管理」「看取り期のケア」において、理学療法士等の訪問看護のほうに対応できているとされています。一方で看護職員との連絡・連携は全体の5%の利用者において「まったく取れていない」との指摘もされています。理学療法士等の訪問看護の論調は、「そのあり方を基本的に見直す」というトーンになっている感じがします。今後の展開が大変気になるところです。

さて、今回の特集のテーマは「高齢者の下肢病変と在宅支援」であり、介護保険における訪問リハや訪問看護との関連もかなり深いと考えます。在宅支援の現場では大変身近で具体的な問題が指摘され、活動性や生活機能の低下にも直結しやすい側面があり、チーム医療の必要性も強調されています。酷暑と言われている今年の夏も盛期を過ぎようとしていますが、秋以降の同時改定に向けた議論をさらに盛り上げ、地域におけるリハの活性化につなげていただければと考えます。

編集委員 伊藤隆夫

第12巻第8号[通巻137号] 2017年8月15日発行(毎月1回15日発行)

地域リハビリテーション 8月号

1部定価(本体1,800円+税)  
2017年年間予約購読料(12冊) 21,600円+税(送料弊社負担)

発行 | 株式会社三輪書店 代表者: 青山 智  
(担当: 大島・木次谷)  
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷綱ビル  
Tel 03-3816-7796 / Fax 03-3816-7756  
URL <http://www.miwapubl.com>  
郵便振替 00180-0-255208

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.  
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, ©2017, Printed in Japan

表紙・本文デザイン | 白井弘志(公和図書デザイン室)  
印刷 | 三報社印刷(株) Tel 03-3637-0005  
広告 | (株)メディカルブレーン Tel 03-3814-5980

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp))の許諾を得てください。